

クルーズサマリー

1. 航海番号/使用船舶 :MR13-02B/「みらい」
2. 航海名称 :平成 25 年度 所内利用 「みらい」性能確認試験航海
3. 現場責任者/所属機関 :稲田 真理/JAMSTEC 海洋工学センター運航管理部
4. 乗船者 :別紙1参照
5. 実施海域 :四国沖、紀伊半島沖、駿河湾南方、八丈島沖、相模湾、伊豆小笠原海溝周辺、東日本太平洋側海域
6. 実施期間 :Leg1 平成 25 年 5 月 10 日～平成 25 年 5 月 17 日
(三菱重工業株式会社下関造船所～横浜)
Leg2 平成 25 年 5 月 17 日～平成 25 年 5 月 23 日
(横浜～関根浜)

7. 航海概要

<目的>

平成25年度「みらい」年次検査及び修繕工事終了後の搭載観測装置や分析装置類の作動確認等を実施する。

<実施内容>

- (1) 機関関連作動確認
- (2) 船体固定観測装置類

表1に示す観測装置について、作動確認試験を実施した。また、ピストンコアウインチと小型CTDウインチ、大型CTDウインチに関しては、ケーブルのフリーフォールを実施した。

表1：作動確認試験実施観測装置類一覧

1	ADCP
2	マルチビーム音響測深装置 (MBES) /サブボトムプロファイラ (SBP)
3	セシウム磁力計
4	船上三成分磁力計
5	XCTD/XBT
6	高層気象観測装置
7	総合海上気象観測装置
8	波高計
9	シーロメーター
10	衛星データ受信装置
11	電波航法装置/船内データ管理システム

12	船上重力計
13	ドップラーレーダー作動確認及び地形エコー確認

(3)分析装置類

表 2 に示す分析装置について、保守点検、調整及び性能確認を実施した。

表 2：保守点検・調整実施分析装置類一覧

1	CTD 採水システム類
2	塩分測定装置
3	溶存酸素測定装置
4	栄養塩分析装置（4ch）
5	全炭酸連続測定装置及び表層海水全炭酸連続測定装置
6	pH 計
7	ガスクロマトグラフ
8	高速液体ガスクロマトグラフ
9	蛍光光度計
10	分光吸光光度計
11	表層海水連続測定装置
12	大気海水 CO ₂ 連続測定装置
13	超純水製造装置
14	冷蔵庫・冷凍庫・製氷機・低温冷凍庫・超低温冷凍庫
15	乾燥機・電気マッフル炉類
16	ドラフトチャンバー類
17	クリーンルーム
18	大気吸引ポンプ等関係装置類
19	表層海水採水ポンプ
20	ピストンコアサンプラーシステム
21	マルチプルコアラー
22	コア写真撮影装置
23	ソフト X 線写真撮影装置
24	ソフト X 線写真現像装置
25	システム生物顕微鏡
26	分光測色計
27	マルチセンサーコアロガー

(4)その他

以下の観測装置について、作動確認を実施した。

- ・No.12 ウインチ

<実施結果>

機関関連作動確認・船体固定観測装置類・分析装置類に示す危機について、作動確認を実施し、問題のないことを確認した。

Leg1 乗船者			
稲田 真理	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部 運航・工務グループ)		
鈴木 祥市	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部)		
森 裕康	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部 船員チーム)		
石垣 秀雄	(東京大学大気海洋研究所 観測研究推進室)		
赤澤 克文	(株式会社グローバルオーシャンディベロップメント 船舶管理部)		
藤田 繁	(株式会社グローバルオーシャンディベロップメント 船舶管理部)		
中村 圭佑	(株式会社グローバルオーシャンディベロップメント 船舶管理部)		
柴田 成晴	(株式会社東陽テクニカ)		
観測技術員			
株式会社グローバルオーシャンディベロップメント		株式会社マリン・ワーク・ジャパン	
吉田 一穂	(観測研究部)	藤崎 正行	(海洋科学部)
奥村 慎也	(観測研究部)	田中 辰弥	(海洋科学部)
徳長 航	(観測研究部)	豊田 進介	(海洋科学部)
村上 雅則	(観測研究部)	高田 信	(海洋科学部)
稲垣 孝一	(観測研究部)	渡井 智則	(海洋科学部)
前野 克尚	(観測研究部)	有井 康博	(海洋科学部)
森岡 美樹	(観測研究部)	林 えれな	(海洋科学部)
古田 俊夫	(観測研究部)	出口 恵美	(海洋科学部)
		小野 敦史	(海洋科学部)
		松本 慧太郎	(海洋科学部)
		吉田 加奈子	(海洋科学部)
		横川 真一朗	(海洋科学部)
		佐藤 悠介	(海洋科学部)
		畠山 映	(海洋科学部)
		山田 安美	(海洋科学部)
		佐藤 弘康	(海洋科学部)
		野口 智英	(海洋科学部)
		伊藤 零	(海洋科学部)
		山本 英輝	(海洋科学部)
		桑原 実里	(海洋科学部)

Leg2 乗船者			
稲田 真理	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部 運航・工務グループ)		
鈴木 祥市	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部)		
小野 達夫	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部 海域調整グループ)		
太田 晴美	(JAMSTEC 海洋工学センター 運航管理部 計画グループ)		
中井 斉之	(JAMSTEC 海洋工学センター 企画調整グループ)		
藤田 繁	(株式会社グローバルオーシャンディベロップメント 船舶管理部)		
中村 圭佑	(株式会社グローバルオーシャンディベロップメント 船舶管理部)		
吉原 康行	(株式会社イーエムエス)		
堀込 淳一	(株式会社東芝)		
観測技術員			
株式会社グローバルオーシャンディベロップメント		株式会社マリン・ワーク・ジャパン	
吉田 一穂	(観測研究部)	藤崎 正行	(海洋科学部)
末吉 惣一郎	(観測研究部)	田中 辰弥	(海洋科学部)
前野 克尚	(観測研究部)	豊田 進介	(海洋科学部)
森岡 美樹	(観測研究部)	石川 賀子	(海洋科学部)
	(観測研究部)	渡井 智則	(海洋科学部)
	(観測研究部)	有井 康博	(海洋科学部)
	(観測研究部)	林 えれな	(海洋科学部)
	(観測研究部)	出口 恵美	(海洋科学部)
		小野 敦史	(海洋科学部)
		松本 慧太郎	(海洋科学部)
		吉田 加奈子	(海洋科学部)
		横川 真一郎	(海洋科学部)
		佐藤 悠介	(海洋科学部)
		畠山 映	(海洋科学部)
		山田 安美	(海洋科学部)
		柴田 冬樹	(海洋科学部)
		飯渕 雄太	(海洋科学部)
		鷺島 克啓	(海洋科学部)
		小澤 知史	(海洋科学部)
		若月 園香	(海洋科学部)

実施項目及び日程

日程	実施内容	
平成 25 年		
5 月 10 日 (金)	三菱重工氷下関造船所出港 機関関連動作試験	<連続作動確認機器> 船上3成分磁力計 船上重力計 総合海上気象観測装置/SOAR 波高計 シーロメーター 衛星データ受信システム 電波航法装置/船内データ管理システム 分析装置類については、本航海中、随時 保守点検、調整及び性能確認を実施した。
5 月 11 日 (土)	ピストンコアラウインチ作動確認、フリーフォール MBES ロールバイアス試験(深 4000m) セシウム磁力計姿勢確認試験	
5 月 12 日 (日)	小型 CTD ウインチ作動確認 大型 CTD ウインチ作動確認、フリーフォール	
5 月 13 日 (月)	MBES ピッチバイアス、ヘディングバイアス試験 MBES 測深精度試験(5000m)	
5 月 14 日 (火)	MBES 測深精度試験(中 2000m) 重力計・磁力計作動確認(往復十字航走)	
5 月 15 日 (水)	セシウム磁力計曳航 ADCP/MBES 航走雑音計測	
5 月 16 日 (木)	マルチプルコアサンプラー運用試験 音響航法装置作動確認	
5 月 17 日 (金)	横浜港入港、関係者乗下船及び補油	
5 月 18 日 (土)	ADCP ボトム検知 MBES 測深精度試験(浅 500m)	
5 月 19 日 (日)	ドップラーレーダー地形エコー、連続作動試験 小型 CTD ウインチ FF(7000m 以深)	
5 月 20 日 (月)	No.12 ウインチ FF(7000m 以深) 小型 CTD 作動確認(bottom 5000m)	
5 月 21 日 (火)	大口径ピストンコアラ(2.6t 錘)採泥試験 ロングタイプマルチプルコアラ採泥試験	
5 月 22 日 (水)		
5 月 23 日 (木)	関根浜入港、関係者下船	